

創立 1980年10月8日



# ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

## 第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0024 堺市堺区向陵中町2丁5-10 杉本ビル5-B・Tel:(072)255-1200番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 PANTARON Tel:(072)228-3988番 (魚太郎直通電話)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : [snrc@jasmine.ocn.ne.jp](mailto:snrc@jasmine.ocn.ne.jp)

ガバナー(第2640地区) 辻 秀和(ツジ ヒデカズ)

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.org/tsuji/>

E-mail : [tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp](mailto:tsuji2014-d2640@ivy.ocn.ne.jp)

会長: 山ノ内修一 幹事: 塩見 守 広報委員長: 坂田兼則 編集者: 笹山悦夫

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

### 本日の例会

2014年8月8日(金)第1625回

卓話 「日本の仏教を学んで」

卓話者 ビマラ・ワンサ様

紹介者 那須 宗弘 会員

今週の歌 「我等の生業」 「涙そうそう」

お客様の紹介

出席報告 会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○皆出席表彰(8月度)

宇瀬治夫会員(第6回)

小西幹夫会員(第3回)

塩見 守会員(第3回)

### 次回の例会

2014年8月22日(金)第1626回

卓話 「会員増強月間」

卓話者 山中喜八郎 会員増強委員

### 前回例会の報告

2014年8月1日(金)第1624回

卓話 「弁護士という仕事」

卓話者 会員 中川 澄

今週の歌 「君が代」 「奉仕の理想」

「バースディソング」

お客様の紹介

出席報告・会員総会

会長の時間

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(8月度)

新井茂文会員(7日) 中川 澄会員(10日)

中田 学会員(30日)

奥野美津子様(3日) 辰 由華様(5日)

國井 藤子様(7日) 畑中 暁子様(21日)

○結婚記念祝い(8月度) 該当者なし

<8月1日(金)の出席報告>

会員数	33名
出席会員	26名
欠席会員	7名
ビジター	0名
ゲスト	0名
6月21日(金)の出席率	90.62%



2014-15年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーに輝きを」

Light Up Rotary

国際ロータリー会長 ゲイリーC.K.ホアン(台湾・台北RC)

## 卓 話

### 「 弁護士という仕事 」

会員 中川 澄



1 よく「専門は何ですか」と聞かれますが、弁護士には専門性を認定してもらうための基準はなく、認定制度もありません。個々の弁護士が好き勝手に専門性の宣伝をすることを許せば、経験も能力もない者が専門家を自称する恐れがあり、依頼者に誤解を与えるため、弁護士が広告において「専門家」「専門分野」の表示をすることは規制されています。

ちなみに、日本弁護士連合会の広告に関する指針において『「得意分野」という表示は、その表現から判断して弁護士の主観的評価に過ぎないことが明らかであり、国民もそのように受け取るものと考えるので許される』とされていますが、個人的には、「得意分野」という表現も依頼者に誤解を与える可能性が十分あるのではないかと考えています。

2 テレビでよく弁護士もののドラマをやっていますが、あまり見たことがありません。放映時間に自宅にいないということもありますが、現実とかけ離れた設定や主人公のプロらしくない様子が気になって安心して見ていられないためです。

2時間ドラマには、弁護士が1件の事件を追いかけて時間をかけて調査して回るという設定が見られますが、多くの弁護士は何十件という事件を同時並行で処理しているため、1件の事件だけ何週間も追いかけることはほとんどありません。また、弁護士が法廷で相手方の弁護士と高いテンションでやり合う場面があるやに聞いていますが、民事事件の法廷は、たいてい、期日間に提出した書面の確認と、次回までに提出する書面の確認、次回期日の設定だけで終わってしまいます。尋問も、割合淡々と行われます。

3 具体的にどんなことをしているかですが、比較的イメージしやすいのは離婚事件かと思います。事件関係者で一番怖いのは、DVの夫です。裁判所の待合室で暴力をふるわれそうになったこともありますし、DV夫から身を隠している妻の代理人をしたときは、尋問が終了した後、夫にあとをつけられて居場所を突き止められないよう、依頼者である妻を自動車に乗せてわざと町中をぐるぐる回ったこともあります。

最近では、認知症の高齢者や知的障害者の財産管理などを行う成年後見の仕事も増えています。財産管理だけしていれば済むのではなく、被後見人の自宅で火災報知器が誤作動したときは、近所に謝りに行ったり説明に行ったりすることもあります。火災報知器の修理の手配もします。

遺産分割事件はいろいろなパターンがありますが、後妻との間に子どもをもうけた男性が亡くなり、後妻の子どもの代理人として前妻との間の子とも遺産分割協議をしなければならないこともよくあります。前妻の子とも後妻の子ともが全く面識がないことも多いので、まず、父親が亡くなったこと、遺産分割のお話し合いをしたいこと等を丁寧なお手紙にして送ります。そのとき、遺産目録とその資料を同封します。このような事案を処理するときに気をつけなければならないことは、隠し立てをしないこと、誠意をもって接することだと思っています。前妻の子とも遺産の全貌がわからないからといって、遺産の一部を隠して話し合いを進めたり

すれば、隠していることがばれると修復不可能なくらいこじれます。

## 会長の時間

### 「 会員総会議事録 」

会長 山ノ内修一



1. 日時：平成26年8月1日 於：例会場
2. 会員数33名、出席会員25名で、クラブ細則第5条第3節の規定により定足しており、会員総会は有効に成立した。
3. クラブ細則第2条第3節の規定により『候補者指名委員会』の委員につき次のとおり推薦し、賛成多数で承認を得た。  
山ノ内修一 綿谷伸一 坂田兼則 塩見 守 木畑 清 池田茂雄 徳田 稔  
宇瀬治夫 中田 学
4. 2013-14年度の決算および2014-15年度の予算について池田会員から報告があり、両年度の決算および予算について賛成多数で承認を得た。

## 委員会報告

### 北輪会

#### 「第82回 北輪会ゴルフコンペのご案内」

世話人 藤永 誉



この度『第82回 北輪会ゴルフコンペ』を下記のように企画開催させて頂く運びとなりました。ご多忙の折りと存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ご参加賜りたくご案内申し上げます。

記

日 時：平成26年9月20日（土）

場 所：天野山カントリークラブ

堺市南区別所 1549-46 Tel: 072-284-1919

集 合： 午前8時40分

スタート：午前9時10分（6組予定）

会 費： 6,000円

競技方法：18ホールストロークプレイ

賞：優勝・準優勝・3位・5位・7位・10位・15位・BB

世話人：中田 学・藤永 誉

エントリーの都合上締切日までに事務局（FAX、メール）までご回答願います。

例会にてお返事頂いても結構です。

締 切：平成26年8月29日（金）

### 囲碁大会準備委員会

#### 「第4回子ども囲碁フェスタ」大会準備委員会 委員会報告

大会準備委員長 宇瀬 治夫



第2回大会準備委員会打ち合わせ会議

日時：平成26年8月1日（金）18時30分～

場所：すし亭「幹」

議題：「今後の予定について」役割分担等

参加者：宇瀬・山田・山ノ内・北側・中田・小西・中川・藤永・笹山・畑中・池永・塩見  
以上 12名出席

議案 担当責任分担及び今後の予定について

- 1) 実施責任者 宇瀬委員長・堀畑・北側・山田
  1. 大会実施大綱 募集は堺市内・大阪府下の小学生 100名
  2. 会場 サンスクエア堺 5月申し込み完了
  3. 日時 平成26年11月23日(日)決定 午後1時～午後4時にて開催  
2階 和室以外の全室利用
- 2) 後援・協賛 手配 宇瀬委員長・堀畑・城岡・山ノ内・中田
  1. 堺市教育委員会 後援申し込み 担当 坂田・塩見  
後援依頼文書提出・寄稿文書依頼書提出・教育長の写真依頼
  2. 堺市子ども会育成協議会 後援申し込み 担当 坂田・塩見
  3. 日本棋院への後援依頼及び打合せ後援申し込み 担当 山田(8月中旬までに行う)
  4. IM8組への後援名義使用承諾依頼 担当 山ノ内・塩見  
(7月の連絡会にて依頼済)
  5. 堺商工会議所へ協賛依頼 担当 堀畑  
後援依頼文書提出・寄稿文書依頼書提出・会頭の写真依頼
  6. 企業・個人その他への協賛金依頼  
担当 宇瀬委員長・堀畑・北側・徳田・城岡・山ノ内
  7. 協賛企業・個人の名刺を集計 担当 藤永・塩見
- 3) 広報活動 担当 北側・山之内・綿谷・中田・中川
  1. ポスター・案内チラシ(参加申込書掲載)  
作成・ホームページ更新 担当 綿谷・中川・藤永  
ポスター 500枚 案内チラシ 2500枚  
内堺市へポスター 150枚 内堺市へチラシ 1000枚  
(8月中旬に発注して9月上旬に作成完了予定)  
参加申し込み締切日 10月31日
  2. ポスター・案内チラシ(参加申込書掲載)の配布(9月上旬予定)
    1. 小学校・子ども会へ堺市教育委員会からの配布依頼 担当 北側・中田
    2. 自治会・基会所へ配布 担当 坂田・畑中・池永
    3. IM8組・協賛企業・個人へ配布 担当 城岡・畑中・池永
    4. 堺市広報へ掲載依頼(8月上旬) 担当 坂田・塩見
    3. 協賛企業・個人の名刺広告申込書作成 担当 藤永・塩見
    4. 大会プログラム作成及び協賛企業の名刺広告掲載 担当 藤永・塩見
- 4) 大会事務局 担当 中田・坂田・事務局 石川・坂上
  1. 前年度参加者へ参加案内(案内チラシ)送付 担当 事務局石川・坂上  
(9月上旬予定)
  2. 参加者の掌握・確保 担当 中田・坂田
  3. 参加証・挨拶状の作成と参加者への送付 担当 事務局石川・坂上(11月上旬予定)
- 5) 大会運営実行本部 (11月上旬設置)
  - 11月上旬 運営会議開催し、大会の詳細・役員体制の決定

1. 当日の大会プログラムの作成 担当 藤永・塩見
2. 司会進行 担当 中川・笹山
3. 会場設営 担当 中田・坂田・城岡  
(会場の振り分け・会場看板の作成・式次第の作成・他)
4. 受付 担当 中田・城岡・小西
5. 表彰状・記念品の準備 担当 宇瀬委員長・綿谷・藤永
6. 会計 担当 綿谷
7. 大会記録作成 担当 池田・米澤・畑中・池永
8. 審判・各会場の進行 担当 日本棋院

## S A A 報 告

- 國井 豊会員 8月になりました。今月も出席に努力しましょう。  
又、ビアパーティーありがとうございました。
- 新井茂文会員 原爆投下日 広島 1945年8月6日、長崎 1945年8月9日 ご冥福お祈り申し上げます。私の誕生日 1942年8月7日はちょうど中日です。  
決して忘れません。
- 那須宗弘会員 来週のワンサさんの卓話宜敷くお願い致します。
- 山ノ内修一会員 親睦委員会の皆様、先日はありがとうございました。大成功でした。
- 山中喜八郎会員 北側先生のご活躍をテレビで見させていただき、心より嬉しく思っています。益々のご活躍をお祈り致します。
- 北側一雄会員 山ノ内会長、ご苦労様です。  
城岡さん、先日はお世話になり、ありがとうございました。
- 城岡陽志会員 北側会員、先日のゴルフでは、ありがとうございました。  
へたやと思っていたのですが、イメージが少し変わりました。
- 嶽盛和三会員 先日のビア・パーティー楽しい時間をすごさせていただきました。  
先般 7/19、スナードイ・クマエ孤児院絵画展ご参加の会員様ありがとうございました。
- 小西幹夫会員 ビア・パーティたいへん楽しかったです。
- 笹山悦夫会員 ビア・パーティーにはたくさんの会員家族、友人が参加され、例会ではできない会員家族の方々との親睦が深まり、とても有意義でした。新たな出会いとご縁に感謝しています。

合 計 34,000円

## 幹 事 報 告

- (1) 配布物 ・週報
  - ・2013-2014年度収支決算報告書 及び 2014-2015年度収支予算書
- (2) 連絡事項
  - ・8月15日(金)の例会は休会です。

事務局も、8月12日～17日までお盆休みを頂いておりますので、緊急連絡等は、幹事の塩見までご連絡下さい。又FAXでのご案内もさせていただきます。
- (3) 他クラブ例会変更のお知らせ
  - ・和泉ロータリークラブ 8月13日(水)→定款第6条第1節により休会
  - ・堺南ロータリークラブ 8月18日(月)→定款第6条第1節により休会  
8月25日(月)→8月20日(水)17:30～  
第1回クラブアッセンブリー 家族同伴例会
  - ・堺清陵ロータリークラブ 8月14日(木)→定款第6条第1節により休会

## そ の 他

### 第2回 定例理事会

2014-2015 年度理事会出席メンバー

山ノ内・綿谷・坂田・塩見・木畑・池田・徳田・宇瀬・中田・嶽盛・城岡・中川・  
藤永・笹山 (計 14 名中 12 名出席により理事会成立)

日時：2014年8月1日(金) 例会終了後

場所：「PANTARON」会議室

議案

1. 7月度堺11RC連絡会 — 報告
2. 堺まつり協賛の件 — 承認
3. HP維持管理費見積書の件 — 池田会員と中田会員に一任
4. その他

落語愛好会を同好会に追加したいという意見が有り、承認されました。

9月27日の夜間例会をグルメの会と親睦委員会の合同で開催したいという意見  
が有り、承認されました。

声の箱に投書が有り、会長一任で、承認されました。

### 堺11RC連絡会

日時：平成26年7月24日(木) 14:30

場所：ホテル・アゴーラリージェンシー堺3F

議案：

1. 堺市展開催に伴う優秀作品に対する賞交付の件 (堺RC)
  - ・各クラブの判断で後日堺市文化振興財団へ直接回答する。
  - ・表彰式には申し送り事項により、持ち回りで堺北RCにお願いする。
2. 堺11RC連絡会へのガバナー補佐出席依頼の件 (堺RC)
  - ・尾羽根伸幸ガバナー補佐、堀本欣吾ガバナー補佐には、次回の連絡会より出席依頼のご案内状を送付する。
3. 「第4回子ども囲碁フェスタ・堺」協賛名義借用承諾の件 (堺北RC)
  - ・各クラブより堺北RC事務局宛 承認・非承認の回答をする。
4. 6月度新旧合同連絡会収支報告 (堺泉ヶ丘RC)
  - ・堺泉ヶ丘RCより収支報告書の配布とご報告

<次回連絡会>

日時：8月11日(月) 午後2時30分～

場所：ホテル・アゴーラリージェンシー堺

ホスト：堺南ロータリークラブ

### 今週の歌「涙そうそう」

古いアルバムめぐり ありがとうってつぶやいた  
いつもいつも夢の中 励ましてくれる人よ  
晴れ渡る日も 雨の日も 浮かぶあの笑顔  
想い出遠くあせても おもかげ探して よみがえる日は 涙そうそう

## ホームレスの子どもたちに新しい未来を

米国アトランタの少女、ジェニファーさんは17歳にして路上で暮らす身に...

5歳の頃から、兄弟や母親のボーイフレンドによる虐待を受け、ついには家を追い出されたジェニファーさん。頼るあてもなく路上で生活し、人身売買と売春の世界に引き込まれて2年間を過ごしました。そんな生活からやっと見つけた希望の光が「Covenant House」でした。

「Covenant House」は、ホームレスの子どもたちを助ける米国の非営利団体です。同団体にエクゼクティブディレクターを務めるアリソン・アシェさんは話します。「ある調査によると、子どもが路上生活を強いられてから48時間以内に、その子を悪用しようとする人が寄ってくるそうです。その多くは売春が目的です。子どもたちは瞬く間にそうした裏の世界に引き込まれてしまうため、ここに来る頃には既に被害や虐待を受けているケースがほとんど。私たちの仕事は、そうした子どもたちに心のケアと未来の希望を与えることです」

アトランタ・ロータリークラブは、この「Covenant House」を支援するキャンペーンを実施し、ジェニファーさんのような少女に助けの手を差し伸べています。2年前にキャンペーンが始まった当時、アトランタで青少年の駆け込み寺といえばこの「Covenant House」だけでした。限られた設備で、床に眠る子どもがいるほど。また、入居待ちのリストには多くの子どもが名を連ねていました。

アトランタ・ロータリークラブが支援に乗り出すきっかけとなったのは、検察官のサリー・イェーツさんによるクラブ講演でした。そこで、地元アトランタが児童買春の多発都市となっていることを聞いたのです。

クラブ会員のクラーク・ディーンさんは当時を振り返ります。「地元の町でそんな犯罪が横行していると聞いて、皆が大きなショックを受けました。それを知って何もせずにはいられません。幸いにもクラブには、行動力にあふれ、優れた人脈をもつ会員が集まっていました」

不動産業に就くディーンさんは、「Covenant House」の移転先となる新しい土地を破格値で購入。またクラブ会員の1人がNBA「アトランタ・ホークス」の会長を務めていたことから、試合のチケットや選手たちの逸品を集めてオークションを行い、シェルターの運営資金を確保。さらにデルタ航空で役員を務める会員が100人以上のボランティアを集めて新居地の清掃と施設修繕を手伝いました。デルタ航空からは、シェルター支援に100,000ドルの寄付も得られました。各方面からの支援で、集まった寄付金は360万ドルに上ります。

今年6月にシェルターは新しい敷地へ移り、現在は緊急収容施設と寮施設を完備。また敷地内では、芸術セラピープログラム、図書室、保健クリニック、レクリエーション施設も充実しています。

「新しい敷地は、緊急シェルターというよりも、子どもたちが安全な環境で学び育ち、将来に向けた準備ができる、大学キャンパスのような雰囲気」とディレクターのアシェさん。

カウンセリングサービスも行われるようになりました。精神衛生プログラムでは、性的虐待や薬物中毒の患者を診る専門家が常勤し、教育プログラムでは、子どもたちが再び学校教育を受けられるよう支援しています。このほかにも子どもたちが職業スキルを身につけ、履歴書の書き方や面接の受け方を学び、最終的には地元で協力関係を結ぶ企業へ就職できるよう支援も行われています。

ロータリーからの支援なしにここまでの運営を実現することはできなかった、と話すアシェさん。「ボランティアの皆さんのおかげで、ほんのわずかな資金で運営を続けることができます。地域のリーダーが力を合わせて地元の問題を解決できる、ロータリーの力を実感しています」

執筆：Arnold R. Grahl    ロータリーニュース 8-Jul-2014